

ダスキン ターミニックス「ゴキブリ駆除」に関する調査を実施 ゴキブリの侵入に対して十分な対策ができていない人は約半数程度に留まることが明らかに ゴキブリが自宅に出る一番の要因とは？

株式会社ダスキン（本社所在地：大阪府吹田市、代表取締役：大久保裕行）が展開する、ターミニックス事業（害虫獣の駆除と総合衛生管理）は、6月4日の「虫の日」からはじまる「ムシナシ月間[※]」にあわせ、戸建てに住み、ゴキブリに遭遇したことがある全国20～50代の男女、1,021名を対象に「ゴキブリ駆除」に関する実態調査を実施しました。

家の中でよく見られる一般的なゴキブリは、不潔な菌を媒介するなどの直接的な被害を及ぼすだけでなく、人間に恐怖心を与える厄介な害虫ですが、適切な方法で駆除・予防することで、あまり見かけないようにしたいものです。そこで今回、ダスキン ターミニックスではゴキブリ駆除の問合せが多い戸建てに住み、ゴキブリに遭遇したことがある全国20～50代の男女を対象に「ゴキブリ駆除」に関する実態調査を実施し、ゴキブリに対してどのような駆除をおこなっているか、ゴキブリについてどのような知識を持っているかなどを調査しました。

※公益社団法人日本ペストコントロール協会が定める「ねずみ衛生害虫駆除推進月間」（通称：ムシナシ月間）。有害生物の防除相談や駆除活動の啓蒙を行う。

■ 調査ハイライト

● 多くの方がゴキブリ駆除で失敗を経験していることが判明

・ゴキブリ駆除では、「殺虫剤を取りに行っている間に逃げられた。」「自分めがけて飛んできた」「殺虫剤がコンロの火に引火して火炎噴射機の様になってしまった。」など、多くの方がゴキブリ駆除で失敗を経験していることが判明。

● 現在の住まいで約8割が複数回ゴキブリを目撃

・現在の住まいで複数回ゴキブリを目撃した経験のある方は約8割と、一度だけでなく複数回目撃した経験のある方が多い傾向に
・自宅内だけでなく自宅の周辺でゴキブリをみかけた経験がある方が半数以上という結果に。

● 約9割がゴキブリ駆除には侵入経路や繁殖場所を突き止めることが効果的だと考えている

・侵入経路や繁殖場所を突き止めることや、徹底的な予防が効果的と考える方が多い傾向に。

● 約7割がゴキブリの侵入経路や繁殖場所を把握できていない

・侵入経路や繁殖場所を突き止めることが効果的と考える一方で、具体的な侵入経路や繁殖場所を把握できていないことが判明。

■ 調査概要

【調査名】「ゴキブリ駆除」に関する実態調査

【調査期間】2024年4月4日（木）～2024年4月5日（金）

【調査方法】リンクアンドパートナーズが提供する調査

PR「PRIZMA(<https://www.prizma-link.com/press>)」によるインターネット調査

【調査人数】1,021人

【調査対象】調査回答時に現在の住まいで、ゴキブリに遭遇したことがある20～50代男女であると回答したモニター

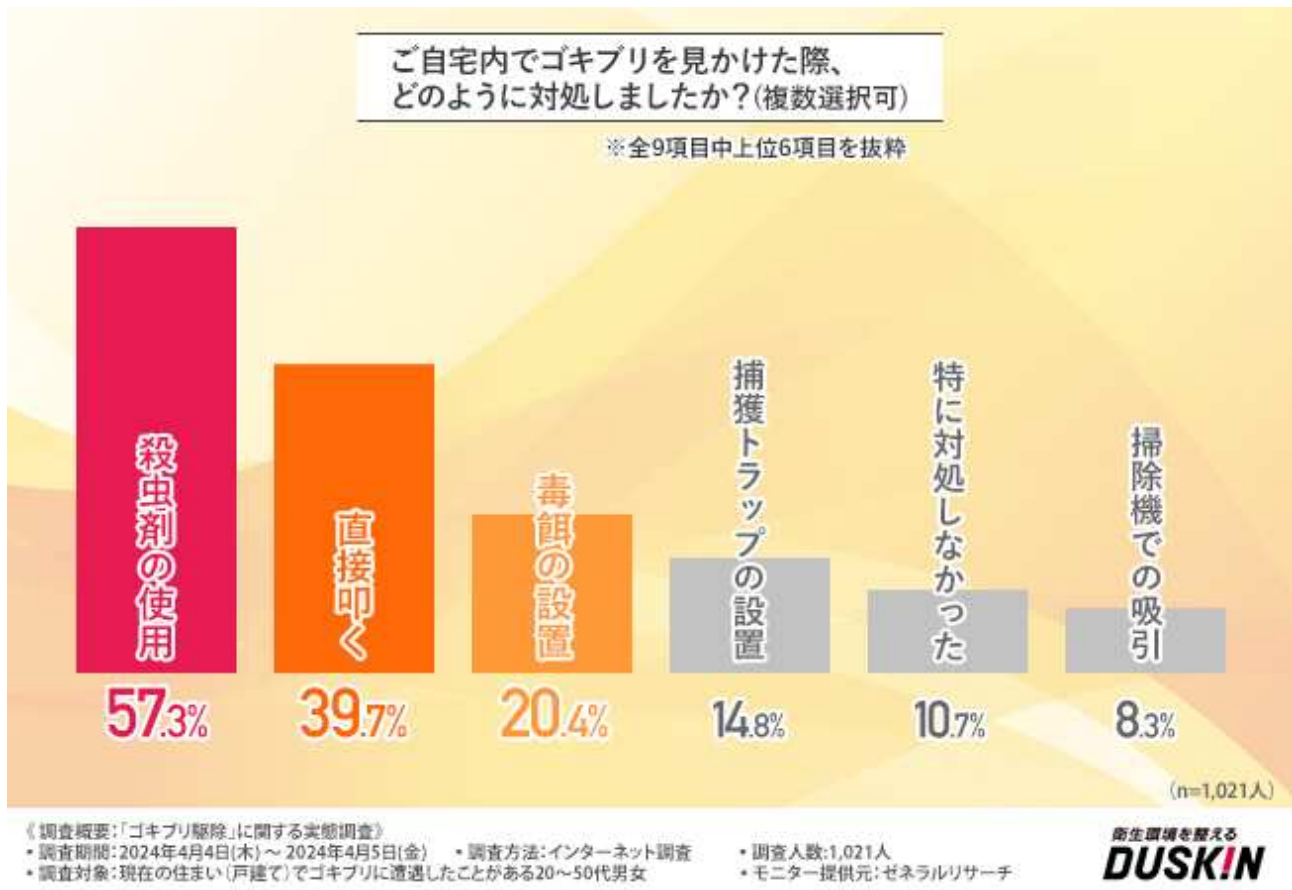
【調査元】株式会社ダスキンターミニクス (<https://www.duskin.jp/terminix/>)

【モニター提供元】ゼネラルリサーチ

■ 調査結果

対処方法は殺虫剤が1位！

しかし、多くの方がゴキブリ駆除で失敗を経験していることが判明



自宅でゴキブリを見かけた際の対処方法について質問したところ、『殺虫剤の使用（57.3%）』と回答した方が最も多く、次いで『直接叩く（39.7%）』『毒餌の設置（20.4%）』と続きました。みなさん、様々な対処をされておられますが、同時に駆除時の失敗談も多くあるようです。

Q 自宅でのゴキブリ駆除の際の失敗談を教えてください

- ・殺虫剤を取りに行っている間に逃げられた。隙間に逃げ込まれた（50代／男性／神奈川県）
- ・氷で固めるスプレーを使ったが、結局固まらずに逃げられてしまう（30代／男性／埼玉県）
- ・壁の高い所にいたゴキブリに殺虫剤をスプレーしたら、自分めがけて飛んできた（50代／女性／兵庫県）

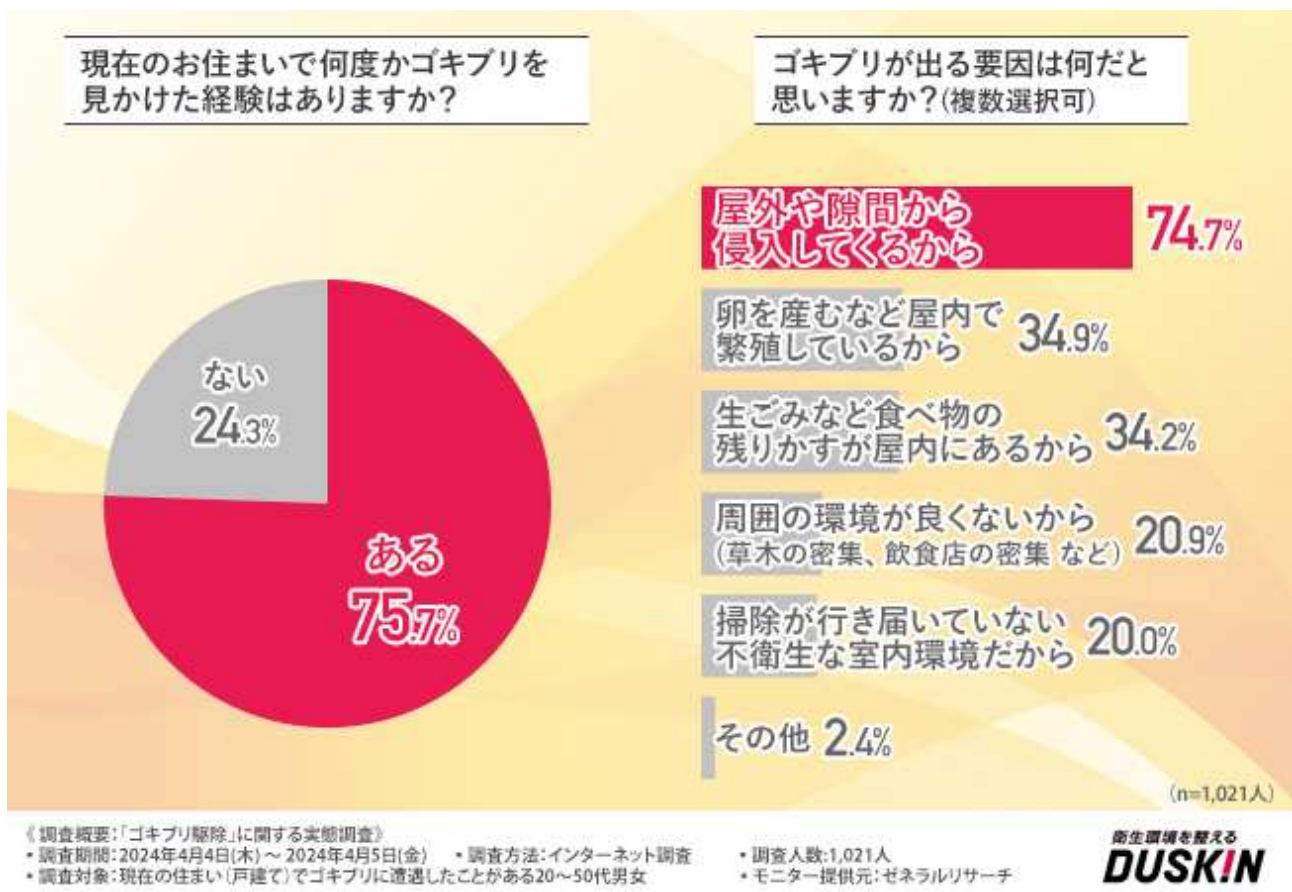
- ・新聞紙を丸めて叩いたら、食器を割ってしまった（40代／男性／愛知県）
- ・私も家族皆もゴキブリが怖くて殺す時に手が震えて仕留められない（50代／女性／愛知県）
- ・掃除機で吸引したら死なずに中から出てきてしまった（50代／女性／京都府）
- ・ガスコンロの近くにいたゴキブリに駆除用のスプレーを噴射したところ、コンロの火に引火して火炎噴射機の様になってしまった（50代／男性／埼玉県）

このように駆除に失敗したエピソードも多く寄せられました。すばやく動くゴキブリにはみなさん、苦戦しているようです。

また、失敗談にもあったように、コンロ近くでゴキブリ駆除用スプレーを噴射したところ、引火して火事になるという事例も確認されています。ゴキブリ駆除用のスプレーは、手軽に使用できるためよく使われていますが、引火性のものも多くあります。必ずラベルを確認し、正しく使用することが大切です。

現在の住まいで約8割が複数回ゴキブリを目撃

自宅周辺でも約半数が遭遇



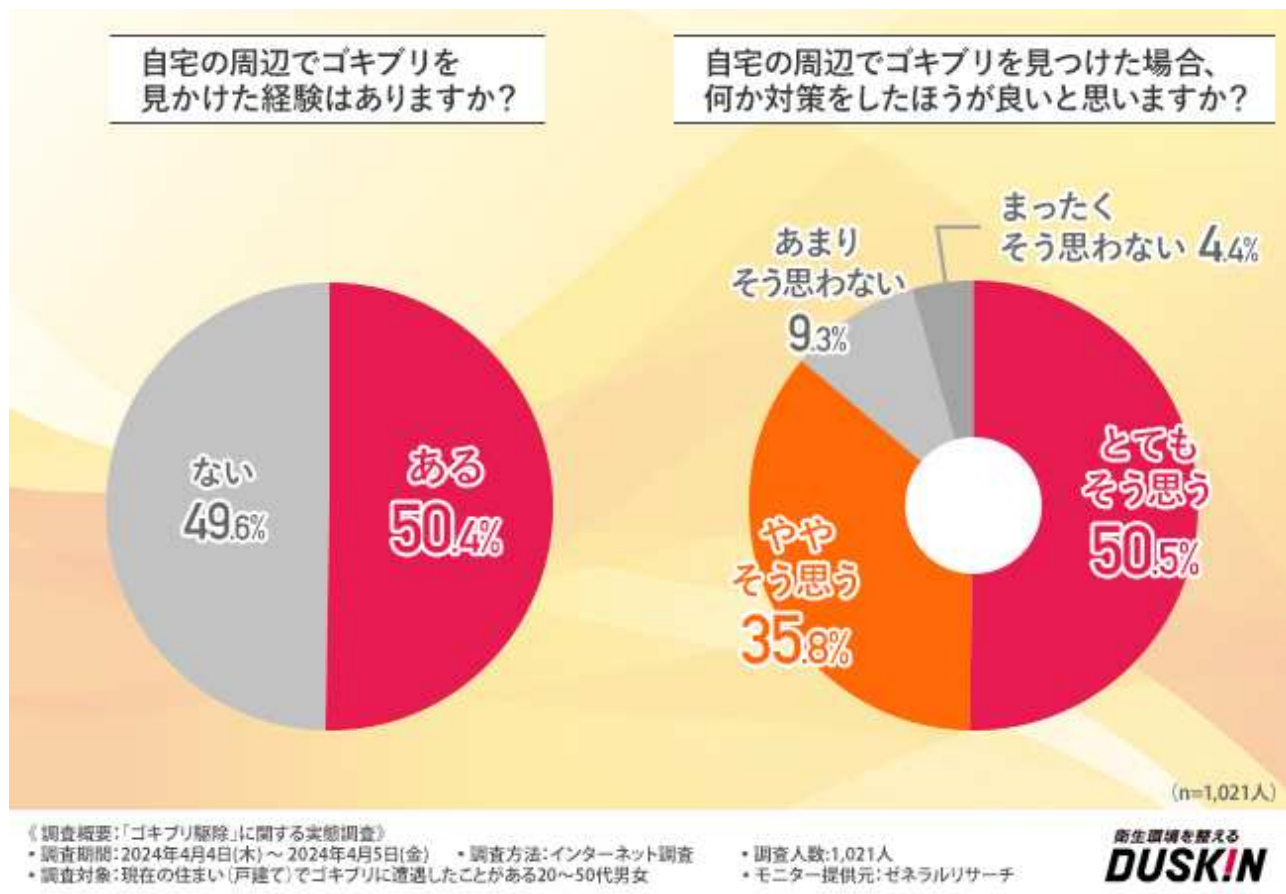
続いて、現在の住まいで何度かゴキブリを見かけた経験があるか質問したところ、『**ある（75.7%）**』と回答した方が多い結果になり、約8割の方が現在の住まいで、一度だけでなく複数回ゴキブリを目撃した経験があることが判明しました。

ゴキブリが出る要因について質問したところ、『**屋外や隙間から侵入してくるから（74.7%）**』と回答した方が最も多く、次いで『**卵を産むなど屋内で繁殖しているから（34.9%）**』『**生ごみなど食べ物の残りかすが屋内に**

あるから (34.2%)』と続きました。

お住まいでよく見かける大型のゴキブリは、数ミリの隙間があれば侵入することが可能です。また、侵入したゴキブリが卵を持っていると、1匹あたり15～28個の卵を産んでしまう可能性があります。

一度だけでなく複数回ゴキブリを目撃する場合は、再度ゴキブリが侵入していたり、室内で卵を産むなど繁殖してしまっている可能性が考えられます。屋内を清潔に保つことはもちろん大切ですが、ゴキブリが室内で産卵、繁殖をしまわれないよう、まず侵入させないことが大切です。

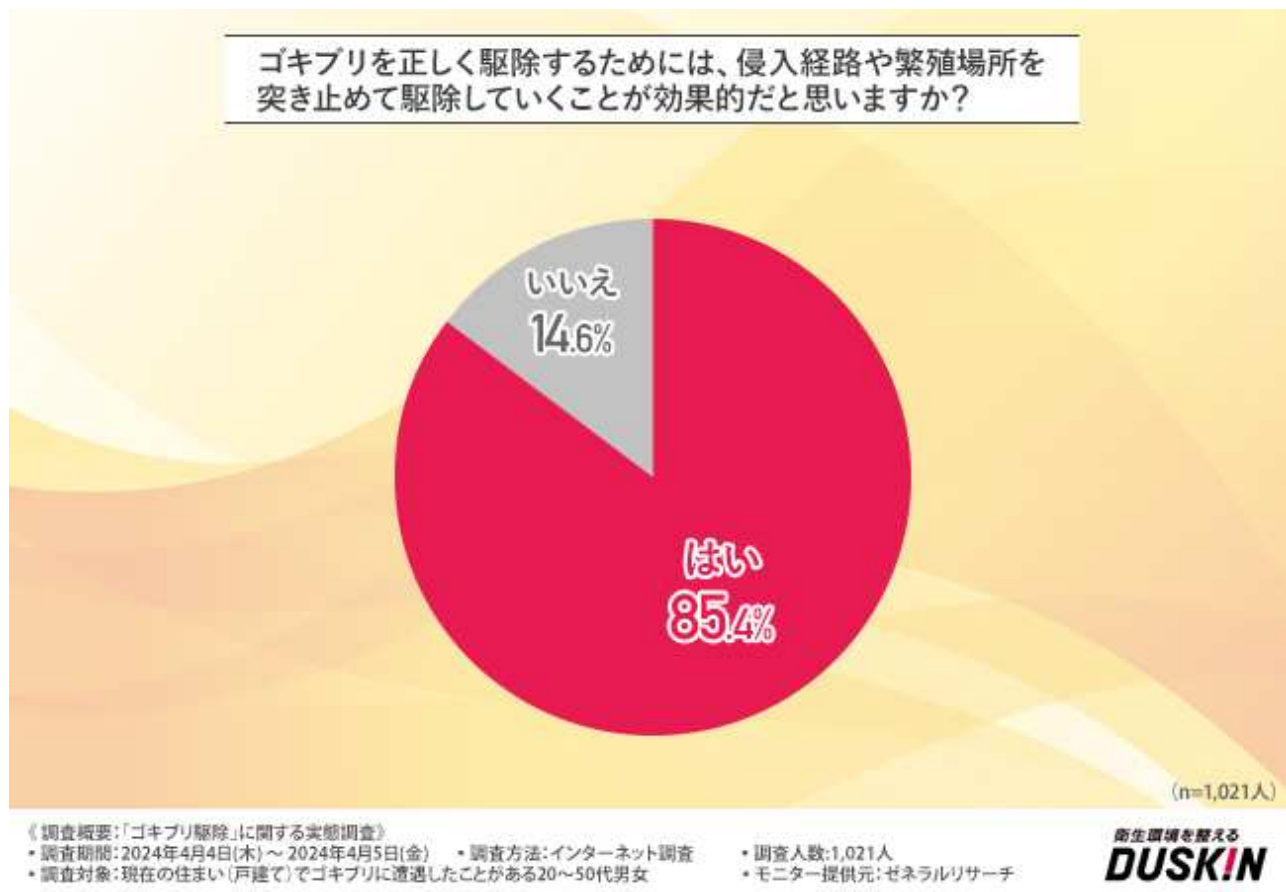


自宅の周辺でゴキブリを見かけた経験があるか質問したところ、約半数の方が『ある (50.4%)』と回答しました。自宅の周辺でゴキブリを見る場合、そのゴキブリが自宅内に侵入してくることも考えられます。自宅の周辺においては、ゴミ捨て場近くのコンクリートの割れ目、マンホールや排水溝の中、お庭では雑草や落ち葉の下、植木鉢や石垣などが隠れる場所として考えられます。

続いて自宅周辺でゴキブリを見つけた際の対策の必要性について質問したところ、『とてもそう思う (50.5%)』『ややそう思う (35.8%)』『あまりそう思わない (9.3%)』『まったくそう思わない (4.4%)』という回答結果になりました。約 9 割の方が、自宅周辺でゴキブリを見かけた場合には、何か対策をしたほうが良いと考えています。

自宅の周辺でゴキブリを見つけた場合の対策としては、ゴキブリが隠れることのできる場所を減らしたり、侵入できる隙間を減らしたりするなどの対策がおすすめです。また、窓やドアの開閉時に入ってくることも考えられるため、開けっ放しにしないことや、窓やドアの周辺に物を置かないようにすることも大切です。

約 9 割の方がゴキブリ駆除のために侵入経路や繁殖場所を突き止めることが効果的だと思うと回答



ゴキブリを正しく駆除するために、侵入経路や繁殖場所を突き止めて駆除していくことが効果的だと思うか質問したところ、約 9 割の方が『はい (85.4%)』と回答しました。ゴキブリ対策として、家の中にゴキブリを侵入させることのないよう、徹底的に予防することが効果的だと考える方が多いようです。

約 7 割がゴキブリの侵入経路や繁殖場所を把握できてない。現在の対策を十分だと感じている方は約半数

しかしながら、ゴキブリの侵入経路や繁殖場所に心当たりがあるか質問したところ、約 7 割の方が『いいえ (72.0%)』と回答しました。ゴキブリが出る要因は、約 7 割の方が「屋外や隙間から侵入してくるから (74.7%)」と考えている反面、その具体的な侵入経路や繁殖場所は多くの方が把握できていないようです。

一般的にゴキブリは、狭い隙間に隠れる習性があるため、侵入経路や繁殖場所を把握することは難しいです。キッチンや洗面台の下などの暗くて湿気のある場所も好むため、フンが無いかの確認や、ゴキブリの捕獲トラップを設置することで侵入や繁殖を確認すると良いでしょう。

また、ゴキブリは屋外だけでなく、壁の中や天井裏、床下にも隠れていることがあります。

心当たりのある侵入経路・繁殖場所に対して何か対策は行っていますか？(複数選択可)

現在の対策で十分だと考えていますか？

※全8項目中上位6項目を抜粋

ー ゴキブリの侵入経路や繁殖場所に心当たりがあると回答した方が回答 ー

こまめな掃除を行う 48.6%

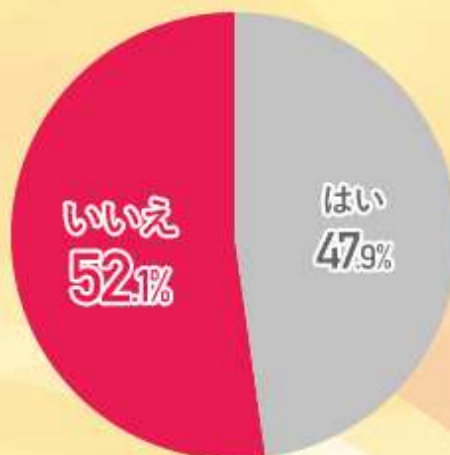
屋外用の虫よけグッズを使用する 40.2%

毒餌の設置 36.7%

殺虫剤を家の周囲に散布する 36.4%

テープなどで隙間を塞ぐ 35.3%

捕獲トラップの設置 20.3%



(n=286人)

《調査概要:「ゴキブリ駆除」に関する実態調査》

・調査期間:2024年4月4日(木)~2024年4月5日(金) ・調査方法:インターネット調査

・調査人数:1,021人

・調査対象:現在の住まい(戸建て)でゴキブリに遭遇したことがある20~50代男女

・モニター提供元:ゼネラルリサーチ

衛生環境を築く
DUSKIN

次にゴキブリの侵入経路や繁殖場所に心当たりがあるかについて「はい（28.0%）」と回答した方に、何か対策を行っているか質問したところ、『こまめな掃除を行う（48.6%）』と回答した方が最も多く、次いで『屋外用の虫よけグッズを使用する（40.2%）』と続きました。

さらに、現在の対策で十分と考えるか質問したところ、約半数の方が『いいえ（52.1%）』と回答しました。自分で行うこまめな掃除や虫よけグッズだけでは、ゴキブリ対策が十分でないと考えている方が半数以上もいるようです。

屋内をこまめに清掃するなど、清潔に保つこともゴキブリの繁殖を防ぐためには重要です。また、ゴキブリが好む狭い隙間を減らすため、整理整頓を行うことも大切です。また、卵を持ったゴキブリが侵入してくると、1匹あたり15~28個の卵を産んでしまうことがあるため、侵入対策が非常に重要です。ゴキブリは数ミリの隙間でも侵入してしまうため、屋外や壁の中、天井裏や床下につながる隙間を、パテや隙間埋めテープなどで封鎖してしまうことも効果的です。

プロの手によるゴキブリ駆除も視野に

今回の調査で、自宅でのゴキブリ駆除のために殺虫剤を使用するなど、何かしらの対処を行っている方が一定数いることが判明しました。しかしながら失敗談も寄せられていて、個人での的確なゴキブリ駆除を行うことが難しいことも明らかになりました。約8割の方が一度だけでなく複数回、自宅でゴキブリを見かけた経験があることが明らかになりました。一度見かけたら何かしらの対策をして駆除していく必要があるのではないのでしょうか。

また、約半数の方が、自宅周辺でゴキブリを見かけたことがあると回答しており、約9割の方が自宅周辺でゴキブリを見かけた場合には、何かしらの対策をしたほうが良いと考えています。

その対策として、約 9 割の方が侵入経路や繁殖場所を突き止めることがゴキブリ駆除のために効果的だと考えていることも明らかになりました。

一方で、心当たりのある侵入経路や繁殖場所に対して、こまめな掃除を行い、屋外用の虫よけグッズを使用することで対策を取っていることが明らかになりましたが、現在の対策で十分と感じている人は半数未満に留まっています。現在の対策では不十分と考えている方が一定数いることから、ゴキブリ駆除が簡単ではないことがうかがえます。

ダスキン ターミックスからのアドバイス

自宅の周辺でゴキブリを見かけたことがある場合は、まずゴキブリが隠れることができる場所を減らしていくことが大切です。具体的には雑草の手入れ、落ち葉や不要な物の除去を行きましょう。

さらに自宅で複数回見かけた場合は、室内の繁殖場所や侵入経路を突き止めることが大切です。具体的には、ゴキブリをよく見かける場所にゴキブリの捕獲トラップを設置したり、屋外や壁の中、天井裏や床下につながる隙間を、パテや隙間埋めテープなどで封鎖すると良いでしょう。それでもゴキブリを見かける場合は、害虫駆除のプロの目で繁殖場所や侵入経路を調査してもらうことをおすすめします。

※ダスキン ターミックスとは※

株式会社ダスキンが 1988 年から展開する、害虫獣の駆除と総合衛生管理の事業。

1 回きりの害虫駆除でなく、定期的な予防管理に重点を置き、高度な専門知識と技術により、害虫が発生しにくい環境づくりを行っています。



■ゴキブリ侵入予防サービス（年 6 回定期管理）

お家の中で今後ゴキブリを見たくない方、自宅の周辺でゴキブリを見かけた経験がある方におすすめの侵入予防サービスです。

料金例) 初回 13,200 円 (税込) ~、2 回目以降 6,600 円 (税込) ~ ※外周 32m までの料金例となります。

■お家のゴキさん撃退サービス（1 回ごと or 定期駆除）

ゴキブリが既に侵入してしまっている場合におすすめの駆除サービスです。
料金例）27,500 円（税込）～ 駆除作業・生息確認各 1 回の場合
※50 m²以下までの料金例となります。

詳しくはこちら：<https://www.duskin.jp/special/cockroach/>

▽商品・サービス・その他のお問い合わせ

TEL : 0120-100100